

昭和62年度園芸相談集計記録

山本昌生

昭和62年度の受付件数は1,912件で、その集計結果を表1、2に示した。さらに受付方法別、作業別に図1～4のグラフにあらわした。

例年より受付件数が減少しているが、記録もれが多数あり、実際には前年度並みの件数があったと考えられる。

植物別では果樹についての相談が多かった。これは最近、庭にマツやクロガネモチなどの庭木の代わりにキウイやスモモ、ブルーベリーなどの果樹を植える人が増えたためと思われる。

またキウイに関しては一般に普及しているためか一般管理だけでなく交配方法、収穫時期などの問い合わせが多かった。

昭和63年3月19日から3月31日まで世界蘭展記念洋ラン特別展を開催し、展示期間中「洋ランなんでも相談所」を開いた。その集計結果を表3に示した。シンビジウムについての相談が圧倒的に多かった。内容については植え替え方法、一般管理が主だったが、蕾が開かずに落ちるといふ相談も多かった。洋ラン以外ではクンシラン、エビネ、ウチョウランについての相談が多く、また、冬にあまり温度がいらず、育てやすいランの種類を知りたいという相談もいくつかあった。

表1. 月別・方法別受付件数

(単位：件)

項目 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
電 話	120	229	223	148	83	57	57	109	81	98	92	63	1,360
来 園	43	89	92	54	30	32	27	41	27	40	36	23	534
手 紙	7	2	—	—	—	—	7	—	—	—	2	—	18
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
計	170	320	315	202	113	89	91	150	108	138	130	86	1,912

表2. 月別・植物別受付件数

(単位：件)

項目 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
庭 木	17	34	37	27	20	17	12	20	17	32	20	5	258
花木・果樹	49	106	94	64	20	20	12	34	32	27	27	27	512
草 花	39	69	76	52	37	25	22	34	20	25	34	20	453
山草・野草	12	10	10	12	—	3	5	17	7	5	3	15	99
観葉植物	17	34	47	10	20	7	12	20	5	25	15	10	222
洋 ラ ン	32	27	22	25	5	12	12	12	17	17	15	7	203
そ の 他	4	40	29	12	11	5	16	13	10	7	16	2	165
計	170	320	315	202	113	89	91	150	108	138	130	86	1,912

表3. 洋ランなんでも相談 植物別件数

植物	シンビ ジウム	デンドロ ビウム	ファレノ プシス	カトレア	その他の 洋ラン	その他の 植	その他	合 計
件数 (%)	158 (61.7)	26 (10.2)	18 (7.0)	12 (4.7)	6 (2.3)	27 (10.5)	9 (3.5)	256 (100)

5月 16.7%	6月 16.5%	7月 10.6%	4月 8.9%	11月 7.8%	1月 7.2%	2月 6.8%	8月 5.9%	12月 5.6%	10月 4.8%	9月 4.7%	3月 4.5%
-------------	-------------	-------------	------------	-------------	------------	------------	------------	-------------	-------------	------------	------------

図1 月 別 割 合

電 話 71.1%	来 園 27.9%	手紙 0.9%
--------------	--------------	---------

図2 受付方法別割合

花木・果樹 26.8%	草 花 23.7%	庭 木 13.5%	観葉植物 11.6%	洋ラン 10.6%	山野 草 5.2%	その他 8.6%
----------------	--------------	--------------	---------------	--------------	-----------------	-------------

図3 植 物 別 割 合

年間管理全般 31.0%	病虫害防除 17.2%	植付・植替 15.9%	整 姿 定 8.8%	施肥 5.3%	繁殖 4.9%	そ の 他 16.9%
-----------------	----------------	----------------	------------------	------------	------------	----------------

図4 作 業 別 割 合

昭和62年度花壇管理状況

山 本 昌 生

昭和62年度は大花壇で5回、小花壇、大温室横花壇については3回、その他の花壇及びフラワーポットについては2～7回の植え替えを行い、30種、58,072株の草花を植え付けた。

概要及び所感

- (1) 模様は、大花壇については図1、2のように直線を使ったL字形とし像を中心とした点対称となるようにした。小花壇、大温室横花壇については菱形の模様とした。
- (2) 植物については昨年とほぼ同じ種類を用い

た。ポット花壇で使用したセンニチコウは開花期間が5～10月と長く、開花終了後も花弁が落ちずに少し退色する程度で見苦しくないため、植え替え回数の少ない小さな花壇では利用価値があると思われる。またアイスランドポピーについては、パンジー、ベゴニアなどの草丈の低いものとは違い、風に揺らぐ様子がやさしいので、今後より大面積の花壇で使用してみたい。

- (3) 病虫害については、昨年大花壇で土の入れ替え及び透水管の埋設を行ったため、病虫害の発生はほとんど見られず、しまった株となった。5月上旬に大花壇のパンジーにベト